

事務事業名		大東町地域福祉センター管理事業		所属部	大東総合センター	所属課	保健福祉課				
総合計画体系	政策名	(Ⅲ) 支えあい健やかに暮らせるまち《保健・医療・福祉》		所属G	保健福祉グループ	課長名	藤原 陽子				
	施策名	(25) 地域福祉の充実		担当者名	宮川 容子	電話番号	0854-43-6142				
	目的	対 象	市民	意 図	地域で支えあう意識を高め、福祉活動を実践する。						
	基本事業名	(075) 支え合う地域づくり		予算科目	会計	款	大事業	大事業名			
目的	対 象	市民	意 図	地域で支え合う体制をつくる。			中事業	中事業名			
					0	1	1	5	0	1	社会福祉施設管理事業
					0	5	1	0	0	1	大東町地域福祉センター管理事業

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
・指定管理による管理・運営、貸館業務を実施。 ・指定管理期間は平成24年度から平成26年度。 ・指定管理者は雲南市社会福祉協議会。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	26年度実績(26年度に行った主な活動) ・指定管理団体への施設管理に関する監督・指導及び指定管理料の支払い。 ・計画的な施設設備の更新及び修繕。 ・指定管理更新業務。	27年度計画(27年度に計画する主な活動) ・指定管理団体への施設管理に関する監督・指導及び指定管理料の支払い。 ・計画的な施設設備の更新及び修繕。				
	② 活動指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
	ア 監督指導回数	回	4	4	4	4
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
	①施設利用者(貸館、デイサービス等) ②大東町地域福祉センター	ア デイサービス利用者	人	7,567	7,468	7,519	7,700
		イ 貸館利用者数	人	3,200	2,481	1,754	2,000
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)	
①安心安全に利用出来る ②適正に維持管理する	ア 苦情処理件数	件	0	0	0	0	
	イ 施設利用による事故発生件数	件	0	0	0	0	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (26年度決算)	② コストの推移	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(計画)	
指定管理料: 10,027千円 空調機器更新工事: 6,696千円 (8系統の内2系統分) 補修費用: 1,414千円 設備管理業務委託料: 443千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円	6,190	6,186	6,260	6,259
		一般財源	千円	4,969	10,471	12,320	4,409
		事業費計 (A)	千円	11,159	16,657	18,580	10,668
		正規職員従事人数	人	1	1	1	
	延べ業務時間	時間	24	24	24		
	人件費計 (B)	千円	94	93	93		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	11,253	16,750	18,673		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
毎年2~3件程度の修繕を行っている。建設から17年経過し耐用年数の問題もあるため、今後は計画的に更新工事や補修工事等を行っていく必要がある。	・指定管理者から施設内の修繕要望があり計画的に行っている。 ・空調設備は耐用年数が経過しており、計画的に更新工事を行っている。 ・平成18年度から指定管理を行っている。	指定管理者から築後17年経過し施設内の修繕要望がある。

事務事業名	大東町地域福祉センター管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	保健福祉課
-------	-----------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	* 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	* 余地がある場合⇒		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	* 余地がある場合⇒		
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	理由	施設を適正に管理しており、安心安全に利用できている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	理由	施設には、デイサービス、共同作業所、大東図書館があり広く市民に利用されているため施設の廃止・休止した場合は福祉活動等に影響を与える。	
C 効率性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある	* ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	理由
D 公平性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由	指定管理施設であり、協定の3年間は指定管理料を削減できない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由	必要最小限の業務時間である。	
評価 の 総 括	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由	誰でも利用できる施設であり公平公正である。
① 1次評価者としての評価結果	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 適正に管理できた。 今後も地域福祉の拠点施設として必要な補修をしながら、地域福祉の維持向上を図る必要がある。
	B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		●	×																				
	低下		×	×																				
施設の管理方法としての指定管理は引き続き行う。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																							